

わが社の廃棄物はどこへ行く～求められるリサイクルの進化～報告書

□実施日 平成25年10月22日(火)、25日(金) 全2日間

□受講者数 定員50名、受講申込者 44名 受講決定者44名

□実施内容

【第1日目(10月22日 火曜日 午後)】講義 (出席者数 44名)
(東京都庁第二本庁舎 210・211会議室)

○挨拶等

- ・事務局(研究所)から受講上の注意、資料確認、全体スケジュール等
- ・環境局環境政策課(企画調整係)より開講挨拶及び本講座の目的等について

○講義

各講師より、レジュメに沿っての説明及び受講者との質疑応答が行われた。

☆「廃棄物処理・リサイクルの知っておきたい基礎知識」

(講師) 東京都環境局廃棄物対策部産業廃棄物対策課指導係 西本 浩主任
(講義内容概略)

- ・廃棄物処理法の基礎知識



☆「進化するリサイクル(アップサイクル)」

(講師) 東京都環境公社 理事長 森 浩志氏
(講義内容概略)

- ・廃棄物から資源へ
- ・リサイクル製品の価値・機能性の向上
- ・アップサイクル商品への取り組み



☆「循環型ポリエステルリサイクルシステム“エコサークル”への取り組み」
(講師) 帝人フロンティア株式会社 繊維素材統括部長 宮武 龍太郎氏
(講義内容概略)

- 循環型ポリエステルリサイクルシステム「エコサークル」の仕組み
- 取り組みの具体的事例



○事務局（研究所）からの事務連絡後、終了。解散

【第2日目（10月25日金曜日 全日）】講義 （出席者数 29名）
（東京都庁第二本庁舎 1階集合 バス移動）

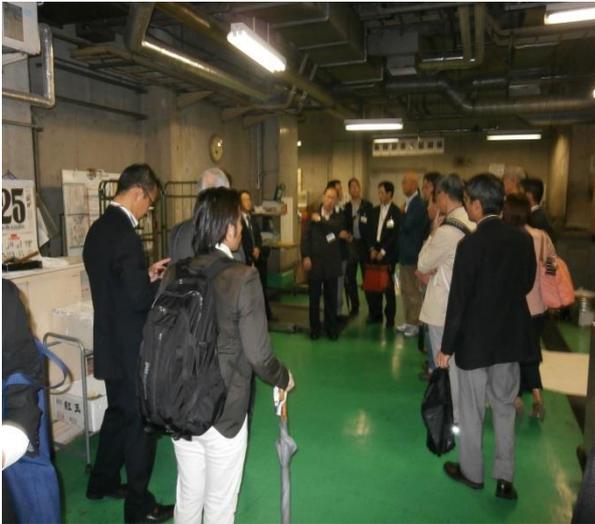
○挨拶等

- 事務局（研究所）から受講上の注意、資料確認、スケジュール等

○事例視察

新宿パークタワー、株式会社要興業（千住リサイクルセンター）、中央防波堤埋立処分場視察

- 参加者は東京都庁第二本庁舎 1階に集合し
- 集合後、新宿パークタワーに移動、地下1階廃棄物ストックヤードにて、東京瓦斯都市開発株式会社担当者より廃棄物管理状況について説明を受けながら見学。



- 都庁第二本庁舎に戻りバスに乗車。株式会社要興業千住リサイクルセンターに移動、中間処理の状況を視察する。



- 千住リサイクルセンターから、昼食のためお台場へ移動。移動時間を利用し、株式会社エムズ東日本第2営業本部本社営業2部部长矢畑法氏から、取扱いユニフォームの回収再生事業への取り組み、再生繊維製品の紹介など、取組み事例の紹介を受ける。

・お台場に到着後、一時解散。各自昼食後、東京都中央防波堤合同庁舎に移動。東京都の廃棄物最終処分場および合同庁舎展示施設を視察。



○事務局から終了の挨拶、アンケート記入改修、新橋駅にてバス降車、解散。